

NPO 法人 CANPAN センター

2017 年度 事業計画書

【事業目標】

1. 公益活動情報発信サイトを活用した日本の公益活動支援
 - ・公益活動団体に対して、オンラインで情報開示・情報発信を行うためのプラットフォームを提供する
 - ・公益活動や団体の情報を必要としている企業や中間支援組織、個人に対して適切な方法で情報提供を行う
 - ・IT 活用や情報発信を軸として、公益活動団体や関係者に対してノウハウを提供する
2. NPO 向けの決済システムの提供及び資金的基盤強化に関する調査研究
 - ・公益活動を行う団体に対して、オンライン寄付決済システムを提供する
 - ・NPO における資金基盤構築やオンライン寄付に関するノウハウを提供する
3. 社会課題解決に向けた、企業、団体等との連携に関する調査研究
 - ・企業や団体、個人など日本の民間セクターによる社会貢献や寄付を促すことで社会課題の解決を促進する。
4. スマホアプリを活用したバリアフリー情報の収集・発信事業
 - ・バリアフリー情報無料アプリ「Bmaps（ビーマップ）」を使って、バリアフリー情報の収集及び発信を行う
 - ・バリアフリー情報の流通を図るために、自治体や企業等での Bmaps の活用を企画提案する

【事業内容】

1. 公益活動情報発信サイトを活用した日本の公益活動支援
 - ・公益活動情報発信サイトの運用を行う
 - ・公益活動情報発信サイトのコンテンツ作成・編集を行う
 - ・公益活動情報発信サイトの機能改善に向けた情報を収集する
 - ・インターネットに関する環境変化に応じた改善や公益セクターのニーズに応じた機能追加を行う
 - ・IT 活用や情報発信を軸とした公益活動支援の調査研究やノウハウの提供、セミ

- ・ナー開催、動画配信等を行う
 - ・その他NPO等の活動を支援する業務を行う
2. NPO向けの決済システムの提供及び資金的基盤強化に関する調査研究
- ・オンライン寄付・会費決済システムの運用及び改善を行う
 - ・NPOにおける資金基盤構築に係るニーズ調査やシステム利用ユーザーからのヒアリング等によるオンライン寄付に関するノウハウ研究を行う
 - ・サービス利用検討団体や、既存利用団体を対象にした、ファンドレイジング勉強会、利用団体によるノウハウ共有会を開催する
3. 社会課題解決に向けた、企業、団体等との連携に関する調査研究
- ・企業や団体、個人と連携した社会課題解決に向けた事業に関する調査研究を行う
 - ・企業や団体、個人と連携した社会課題解決に向けた事業のモデル事業を構築する
 - ・同事業を通じて得た参考事例やノウハウに関する情報提供を行う
4. スマホアプリを活用したバリアフリー情報の収集・発信事業
- ・スマホアプリ **Bmaps** の運用を行う
 - ・ユーザーの利便性向上や自治体向けサービスの提供のため、アプリの機能開発・改善を行う
 - ・投稿ユーザー及びスポット情報の登録増を目指した広報プロモーション(ネット広告、イベント開催等)を行う
 - ・バリアフリー情報の普及のため、自治体向けサービスの提供や各種企業との連携を行う

以上